

令和 5 年度

「運営に関する計画」

大阪市立東小橋幼稚園

令和 5 年 1 2 月

1 学校運営の中期目標

現状と課題

昨年度の幼稚園運営の全体を通して、目標達成に向けた 3 つの視点において、次の成果が見られた。

全ての指標に取り組み、令和 4 年度末の本園の保護者アンケート結果で、肯定的な回答をする保護者の割合が、【安心・安全な教育環境の実現】の 2 項目においては 100%と 96%、【未来を切り拓く学力・体力の向上】の 2 項目においては 98%、100%、【学びを支える教育環境の充実】の 2 項目において、は 94%、98%と成果を上げることができた。

今年度は、昨年度の成果と課題を生かし、さらに保育技術の研鑽や教育環境の充実、教職員の協力体制の充実を図っていききたい。また、その内容を保護者や地域へと広く発信していくことも考えていききたい。次年度は、さらにホームページの効果的な活用や保護者のニーズも踏まえた家庭教育の情報提供や発信を行っていききたい。

中期目標**【安全・安心な教育の推進】**

- 令和 7 年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは、遊具や用具の安全な使用に対するきまりや約束の大切さに気付き、守ろうとしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 90%以上にする。
- 令和 7 年度末の本園の保護者アンケート調査の「幼稚園は思いやりの心を育むように異年齢で交流する機会をもっている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 90%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和 7 年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは遊びや生活の中で、自分で考えたり、工夫したりしながらあきらめずに挑戦しようとしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 90%以上にする。
- 令和 7 年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは身の回りを清潔にし、衣服の着脱、食事、排泄など、自分でしようとしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 85%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和 7 年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは絵本貸し出しで、絵本を喜んで借りている。」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 80%以上にする。
- 令和 7 年度末の本園の保護者アンケート調査の「幼稚園は、保育室降園や懇談会などで、家庭教育に関する情報を発信したり、提供したりしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 90%以上にする。

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

年度目標

- 令和5年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは、遊具や用具の安全な使用に対するきまりや約束の大切さに気づき、守ろうとしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。
- 令和5年度末の本園の保護者アンケート調査の「幼稚園は思いやりの心を育むように異年齢で交流する機会をもっている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

年度目標

- 令和5年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは遊びや生活の中で、自分で考えたり、工夫したりしながらあきらめずに挑戦しようとしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。
- 令和5年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは身の回りを清潔にし、衣服の着脱、食事、排泄など、自分でしようとしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を80%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

学校園の年度目標

- 令和5年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは絵本貸し出しで、絵本を喜んで借りている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を80%以上にする。
- 令和5年度末の本園の保護者アンケート調査の「幼稚園は、保育室降園や懇談会などで、家庭教育に関する情報を発信したり、提供したりしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。

3 本年度の自己評価結果の総括

大阪市立東小橋幼稚園 令和 5 年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成 状況
【目標 安心・安全な教育環境の実現】 年度目標 ○令和 5 年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは、遊具や用具の安全な使用に対するきまりや約束の大切さに気付き、守ろうとしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 85%以上にする。 ○令和 5 年度末の本園の保護者アンケート調査の「幼稚園は思いやりの心を育むように異年齢で交流する機会をもっている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 85%以上にする。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進 捗 状況
取組内容①【基本的な方向 1 安全・安全な教育環境の実現】 子どもが遊具や用具の正しい扱い方を知り、きまりや約束を守る大切さや必要性に気付くための安全指導の内容を工夫する。	
指標 ・月に 1 回避難訓練や安全に関する指導を行う。 ・関係機関と連携し、年 2 回以上、安全教育を実施する。	
取組内容②【基本的な方向 2 豊かな心の育成】 異年齢で交流する機会を通して、思いやりの心を育む。	
指標 ・園生活の様々な場面で異年齢のかかわりがもてるように活動を工夫し、月に 2 回以上交流を行う。 ・保幼小の交流を年間計画を立て、実施する。	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析			
【年度目標】について ① ②			
【取組内容】について ① ・避難訓練や安全教育を以下のように行った。			
4 月	4・5 歳児	交通安全指導	道路の歩き方について
	3・4・5 歳児	園庭開放について	遊具の使い方、約束について
5 月	3・4・5 歳児	避難訓練 (火災)	
6 月	3・4・5 歳児	避難訓練 (火災)	
	3・4・5 歳児	安パト講習	安パトさんの紹介、交通安全について
	3・4・5 歳児	プール開き	プールの約束について
	3 歳児	保健指導	廊下の歩き方について
7 月	3・4・5 歳児	避難訓練 (地震)	
	一時預かり事業	避難訓練 (火災)	
	3・4・5 歳児	おもちゃ花火講習	花火の安全な扱い方について (東成消防署)
	3 歳児	はみがき指導	はぶらしの安全な使い方について

	3・4・5歳児	夏休みの約束	早寝早起き朝ごはん、交通安全、防犯について
9月	3・5歳児	交通安全指導	道路の歩き方、電車の乗り方について
	3・4・5歳児	避難訓練 (地震・引き渡し)	第2次(東小橋公園)、第3次(東小橋小学校音楽室) 避難、引き渡し訓練
	保護者向け	171伝言ダイヤル テスト	171伝言ダイヤルのお試し期間を利用して幼稚園 からの伝言を保護者に聞いてもらう機会をもった

子どもたちの実態に合わせ、繰り返し安全指導を行ってきた。避難訓練では日頃から上靴を履くことや居場所を知らせることの大切さに気付く姿につながった。プール遊びではルールや約束を守って、安全に遊ぶ姿が見られた。

- ② ・年度当初に縦割り3人組の名簿を作り、毎月2回以上、異年齢で関わる活動を実施することができた。

4月	5・4歳児→3歳児	登園時の持ち物の始末、降園準備の手伝い
	5・4歳児	園外保育(大阪城公園)
	5歳児	鶴橋幼稚園との交流
	5・4・3歳児	こいのぼりで一緒に遊ぶ
5月	5・4・3歳児	こどもの日の集い
	5歳児→3歳児	おべんとう準備の手伝い
	5・4・3歳児	ダンスや仲良し遊び、誕生会で「こちょこちょ電車」を一緒にする
	5・4歳児	ひよこランド(未就園児事業)
	5歳児→3歳児	各種検診 見本を見せ、一緒に待ったり横に付き添って受診したりする
6月	5・4・3歳児	親子ふれあい会
	5歳児	玉津中学校体育祭見学
	3歳児→4歳児	ハッピー弁当の様子を見る
	3歳児→5歳児	はみがきの様子を見る
	5・4・3歳児	ひよこランド(未就園児事業)
	5歳児	保幼小連携・接続研究合同保育
	5・4・3歳児	誕生会で「しあわせならてをたたこう」を一緒にする
	3歳児→4・5歳児	プールで遊ぶ様子を見る
7月	5・4・3歳児	プールと一緒に入って遊ぶ
	5歳児	東小橋小学校プール体験
	5・4・3歳児	七夕の集い
	5・4・3歳児	盆踊りを見せたり、一緒に踊ったりする
	5歳児→3・4歳児	PTA夏祭りでボーリングに招待する
		さといも保育園に園庭貸し出し
8・9月	5歳児	東小橋保育所・キッズファースト保育園とのプール交流
	5・4・3歳児	運動会の体操や親子ダンスを教えたり一緒に踊ったりする。
	5・4・3歳児	誕生会で「げんきつき体操」を一緒にする。
	5・4・3歳児	おじいさんおばあさんと遊ぶ会
	5・4・3歳児	園外保育(大阪城公園) 事前に、手をつないで散歩したり、おにぎり弁当交流をしたりする。

・保幼小の交流の年間計画を立て、交流を進めている。更に玉津中の運動会を見に行かせてもらったり、おじいさんおばあさんと遊ぶ会でお年寄りとおふれあったり、幅広い世代と交流した。

次学期への改善点

- ① 今後も引き続き避難訓練や安全指導を行い、子どもたちの安全への意識を高める。
- ② 異年齢の友達と関わる機会が増える中で、お互いに親しみを感じるようになり、年長の子どもにあこがれを持つ姿や、年少の子どもをかわいがり優しく接する姿が見られるようになってきた。今後も引き続き交流の機会を増やして、つながりを深めていきたい。

大阪市立東小橋幼稚園 令和 5 年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成 状況
【目標 未来を切り拓く学力・体力の向上】 年度目標 ○令和 5 年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは遊びや生活の中で、自分で考えたり、工夫したりしながらあきらめずに挑戦しようとしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 85%以上にする。 ○令和 5 年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは身の回りを清潔にし、衣服の着脱、食事、排泄など、自分でしようとしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 80%以上にする。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
取組内容①【基本的な方向 4 誰一人取り残さない学力の向上】 あきらめずに挑戦しようとする子どもを育てるために、子ども一人ひとりの実態を把握し、個に応じた保育内容を工夫する。 <hr/> 指標 ・年に 4 回以上、園内研究会を行う。 ・月に 1 回以上、保育の検討会を行い、指導計画を見直す。	
取組内容②【基本的な方向 5 健やかな体の育成】 子どもが自分の体に興味を持ち、自らの健康を守るために身の回りを清潔にする基本的生活習慣を身につけ、自主的に取り組めるよう指導方法を工夫する。 <hr/> 指標 ・年間計画を活用し、子どもの発達段階に合わせた保健指導を月 1 回以上行う。 ・発達段階に応じた歯みがき指導を、安全に配慮し、毎食食後に行う。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
【年度目標】について ① ② 【取組内容】について ① 1 学期は、保幼小連携継続研究の合同保育を 1 回行った。関係施設と話し合いを行い、保育内容を検討したり、事前に園内でも合同保育と同じ活動内容で異年齢交流をし、保育内容を再検討したりした。月に数回行事や集会など、保育の検討会を実施し、今の子どもたちの実態から保育内容を検討した。保育の検討会だけでなく、普段から職員間で子どもたちの様子を話し合い、多面的な目で子ども一人ひとりの実態を捉えられるようにしていった。 ② 1 学期は、東成区生涯歯科検診事業を行った。歯科衛生士による歯みがき指導や保護者に向けた仕上げみがき指導、園歯科医による保護者講話を行った。また、視覚教材を使用した保健指導を毎月 1 回以上行った。5 月「箸の使い方」6 月「プライベートゾーン」「安全指導」7 月「もったいない」9 月「命の教育」を行った。健康診断前には事前指導を行った。毎食食後、各クラスに周り歯みがき指導を行った。うがいの仕方やあいうべ体操も定期的に行った。指導で使った歯のみがき方の指標を各家庭に配布し、夏休	

<p>みには歯みがきカレンダーを実施した。</p>
<p>次学期への改善点</p>
<p>①様々な行事が重なり、指導計画の見直しが月に1回行うことができなかったため、月の行事のレジュメに入れ込むなどして、定期的に見直しを行い、その都度保育内容の検討につなげていけるようにしたい。また、互いの保育を見合い、検討する機会をつくることにより、それぞれの資質向上に努めていきたいと思う。</p> <p>②今後も、担任と情報共有を行い、各学年の実態に伴った保健指導を計画的に実施していく。</p>

大阪市立東小橋幼稚園 令和 5 年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成 状況
【目標 学びを支える教育環境の充実】 年度目標 ○令和 5 年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは絵本貸し出しで、絵本を喜んで借りている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 80%以上にする。 ○令和 5 年度末の本園の保護者アンケート調査の「幼稚園は、保育室降園や懇談会などで、家庭教育に関する情報を発信したり提供したりしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 85%以上にする。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
取組内容①【基本的な方向 8 生涯学習の支援】 絵本に親しみ、お話を楽しめるように活動や環境を工夫する。 ----- 指標 <ul style="list-style-type: none"> ・絵本の貸し出しを週 1 回行う。 ・子どもの実態に合わせて、絵本に親しむための環境を整える。 ・学期に 1 回、親子で絵本を選ぶ機会をもつ。 	
取組内容②【基本的な方向 9 家庭・地域等と連携・協働した教育の推進】 教育内容や家庭教育に関する情報の発信や提供を行い、家庭との連携を図る。 ----- 指標 <ul style="list-style-type: none"> ・学期に 1 回以上保育室降園を行い、就学前教育カリキュラムを活用し、動画や写真を用いて教育内容や情報を発信する。 ・年間 2 回の個人懇談会や学級懇談会の機会を利用して、園と家庭で情報交換を行う。 ・月 2 回以上、ホームページを利用して、幼稚園の教育内容を保護者や地域に発信する。 	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
【年度目標】について ① ② 【取組内容】について ①・毎週金曜日に 1 人 1 冊、夏休みには 2 冊絵本貸し出しを行った。貸出時に保護者に記入してもらう絵本カードには、毎月、子どもの好きな絵本とその理由について書いてもらう欄を設けた。 ・絵本の会の方から絵本の読み聞かせや素話、手遊びなどをしてもらったことから、さらに絵本に親しみをもつようになった。 ・毎日、降園前に絵本の読み聞かせをすることで絵本に親しむ姿が見られた。そのことから、年長児は自分たちで絵本をつくったり、年中児は子どもたち同士で読み聞かせをしたり、年少児は大型絵本や素話に興味をもつようになった。 ・7 月の誕生会では、七夕についてパネルシアターをするにあたって、子どもたちが七夕

の由来に興味をもてるように教材研究を行った。

・保育室降園後、保護者と一緒に絵本を選んだ。保護者も子どもたちがどのように本を選んでいるか確認できたり、子どもと一緒に楽しんで選んだりする姿見られた。

- ② ・1学期は4月と7月、2学期は9月と10月に保育室降園を実施した。日々の保育の様子を動画で保護者に見てもらい、子どもの姿や就学前カリキュラムを活用した保育内容を知らせる機会となった。動画で見ることで、具体的にわかりやすく説明することができた。また、子どもと一緒に動画を見ることで、クラスの活動を振り返ったり、おうちの人に幼稚園でしたことを話したりする姿につながった。9月には運動会で一緒にする競技を練習し、親子で運動会への期待を高めることができた。10月には、幼稚園で田植えをし収穫したお米のもみすり体験を親子で行った。幼稚園でしかできない体験に保護者も「お米をつくるのは大変だね」と関心をもって取り組む姿が見られた。

・4月に家庭訪問、5月に学級懇談会、6月に個人懇談を実施した。保護者の方とゆっくり話す機会をもつことで、子どもの育ちを共有したり、家庭での様子を知ることができたりした。実施後に記録を回覧し、教職員で情報を共有し、次の保育にいかすことができた。

・日直がその日にあったことをホームページにあげるようにした。子どもの姿や、幼稚園の行事の様子など、いろいろな教職員の目から見た、幼稚園の保育をホームページにアップすることができた。また、園外保育に出かけた時には、現地からホームページをアップし子どもの様子をタイムリーに知らせるようにした。

次学期への改善点

- ① ・2学期以降も引き続き、毎週絵本貸し出しを行ったり、保育の中でいろいろな絵本の読み聞かせを行ったりして、絵本への興味や関心が広がるようにする。
・2学期は先生からのおすすめ絵本を紹介し、絵本に興味や関心をもってもらえるような啓発をしたいと思う。
- ② ・引き続き、保育室降園を実施し、幼稚園の保育を保護者にわかりやすく伝えられるようにする。就学、進級に向けて、遊びの中の学びが保護者に具体的にわかるような伝え方の工夫をしていく。
・12月に個人懇談会をし、幼稚園と保護者との情報交換をする機会を設ける。
・ホームページに関しては、行事などで忙しくなってくると更新が少なくなってしまう。教員間で声を掛け合ったり、時間を有効活用したりして、こまめに更新することで情報発信できるようにする。